

平成20年6月14日発生 岩手・宮城内陸地震
河道閉塞（天然ダム）のヘリコプター監視の
結果について

国土交通省東北地方整備局では、岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞（天然ダム）の監視・観測を実施しております。

ヘリコプター監視（融雪期の月2回監視）を26日に実施しましたが（前回は5月15日実施）、監視範囲において土砂崩落等の大きな変状は確認されませんでした。

なお、6月以降も震度4以上の地震発生時や異常出水、降雨の状況等により、適宜監視を実施し、その結果についてはその都度お知らせします。

- 別紙1：ヘリコプター監視箇所及び基本点なルート図
- 別紙2：平成21年5月26日現地状況写真

（発表記者会）

岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、古川記者クラブ

（問い合わせ先）

東北地方整備局 河川部 流域・水防調整官 松井 幸一 （内3518）

住所 仙台市青葉区二日町9-15

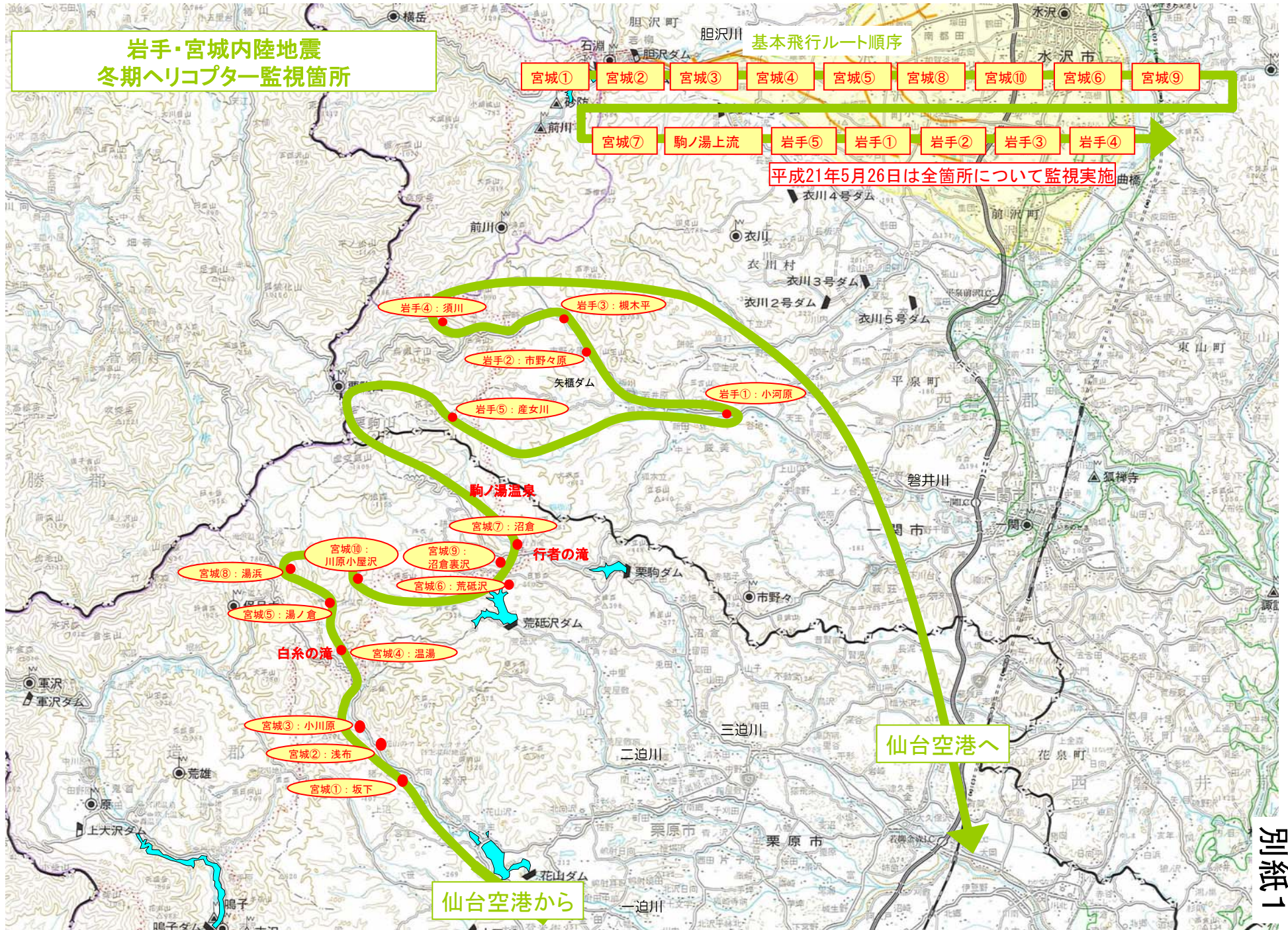
電話 022-225-2171（昼間）

岩手・宮城内陸地震 冬期ヘリコプター監視箇所

基本飛行ルート順序



平成21年5月26日は全箇所について監視実施



市野々原地区 (岩手県)



湯ノ倉温泉地区 (宮城県)



湯浜地区 (宮城県)



岩手県・宮城県による施工箇所

小河原地区（岩手県）



槻木平地区（岩手県）



坂下地区（宮城県）

